

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 469

政策体系	15	事業分類	ソフト事業	所管部局	農林商工部 商工観光課
会計	一般会計	科目	7.商工費 - 1.商工費 - 2.商工振 現年		
事業名	企業支援事業				
細事業名	企業支援事業				
評価表作成者				農林商工部 商工観光課	奥村 健次

1. 事業の概要

地域の活性化を図るため、企業が進出しやすい環境を整備するとともに雇用に関しても市内からの雇用を奨励支援する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

誘致企業の雇用の安定と市の活性化を促進し、産業の振興発展を図る。

②事業を実施する必要性

誘致事業所に対し、必要な協力奨励の措置を行うことにより、積極的な工場誘致を図る。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	360,882	375,938	251,763	162,699	136,130	124,000	20,000
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	11,130	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	360,882	375,938	240,633	162,699	136,130	124,000
職員等の従事人員	人/年	—	0.85	0.42	0.40			
人件費	千円	—	6,377	3,541	3,361			
事業費総額	千円	—	382,315	255,304	166,061			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

市町村企業誘致推進連絡協議会負担金 80,000円
 工場誘致事業奨励金 162,608,810円（ｼﾞｬｯﾄ144,265,850円・虎屋18,342,960円）

5. 事業結果の概要

誘致企業の雇用の安定と市の活性化を促進し、産業の振興発展が図れた。
 一部誘致企業と地元農業者との連携により新しい経済効果を図る取り組み協議が行われた。

6. 活動の詳細

(1) 負担金補助		
市町村企業誘致推進連絡協議会負担金 80,000円	補助申請及び請求	企業の情報交換及び協議研修
(2) 奨励金		
工場誘致事業奨励金 162,608,810円 (ジャトコ 144,265,850円・虎屋18,342,960円)	申請により	誘致企業の安定的な事業運営に資することが出来た。

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

南丹市工場等誘致条例『雇用の安定的供給と市の活性化を促進し、もって本市の産業の振興発展を図るため、市内に工場等を新設（増設含む）した誘致企業に対し、必要な協力奨励の措置を行うことにより、積極的な工場誘致を図ることを目的とする。』により2社に対する支援が図れた。また、事業概要のとおり企業が進出しやすい環境整備と地元雇用の増加につながるよう展開したい。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

企業誘致の目的である、地域の活性化及び地元雇用の促進並びに地元各種団体との連携による新しい経済効果等により市の自主財源の確保に繋がり、今後更に企業誘致を積極的に進める。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
どうすれば効率的に企業の誘致が図れ、進出企業に対し地元雇用の促進が図れるかについて論議した。
- ②当該事業のアピール事項
誘致企業による地元雇用の促進及び地域活性化等が期待できる。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
誘致企業と地元企業との連携により新しい経済効果を図る。